

金沢古府記念病院

地域連携室だより

May.2022

No. 112

新年度のご挨拶

何時の間にか桜も散り新緑のすがすがしい季節となりました。昭和 63 年から前院長の藤井博之先生がこの古府に初めて藤井脳神経外科病院を開設されてから、33 年間の長きに渡りこの西一区を中心とした地域医療（特に頭蓋内疾患）に多大なる貢献をして来られました。私は平成 19 年に入職してからは脳神経外科疾患や頸椎・腰椎疾患の治療に携わり、昨年 8 月 1 日付をもって金沢古府記念病院として再出発をする事になった際に、院長職を最長老で脳神経外科を診療科としている事から全職員の心の支えになればと拝命を受けた次第です。

私は昭和 43 年に金沢大学医学部を卒業して翌年の昭和 44 年に金沢大学医学部脳神経外科に入局して昭和 53 年に金沢大学医学部で医学博士を取得致しました。昭和 52 年から福井県立病院に 11 年間、昭和 63 年から金沢市立病院の開設時から 17 年間勤務いたしました。当院にはこれまでと同じく常勤医師として脳神経外科医師 2 名、消化器外科医師 1 名、整形外科医師 1 名、泌尿器科医師 1 名、非常勤医師として循環器内科医師や神経内科医師、放射線科医師がこれまで以上に心を込めて診療に当たり患者様の信頼を得られる様に努める所存ですので、今後とも変わりなく宜しくお願い申し上げます。

金沢古府記念病院
院長 羽場 勝彦

泌尿器科新任医師の紹介

この 4 月 1 日より当院へ赴任致しました。これまで金沢大学病院・金沢医療センターで泌尿器科医として勤めて参りました。この経験を活かし、脳卒中後の排尿障害にかかわるケア、また当院の地域に密着した泌尿器科領域全般の診療に携わって参ります。

すこやか検診の対象となっている「前立腺がん検診」に関して、これまでは 1 次検診（腫瘍マーカーの採血検査）のみを行っておりましたが、今後は 2 次検診（精密検査）までをカバーする体制を整え、地域住民の皆様の利便性を図って参りたいと思います。

趣味は楽器演奏で、医療従事者から成るオーケストラ（メディカルオーケストラ金沢）に所属し、バイオリンを弾いています。コロナ禍が明ければ、当院でも院内コンサートを企画してゆきたいと思います。



泌尿器科 越田 潔



泌尿器科の紹介



特色

排尿にかかわる疾患の診断、治療に力をいれております。夜間頻尿、尿漏れ、排尿困難などの症状の緩和、ならびにその原因を探り根本的な治療を目指します。また、尿路感染症、性感染症、尿路結石の診断、治療、さらに前立腺がんや肥大症の診断、治療等、泌尿器科領域全般において迅速に対応させていただきます。

取り扱う主な対象疾患

前立腺がん

すこやか検診で採血検査（PSA の測定）をすることで、早期発見可能ながんです。早期に発見されたがんには、さまざまな治療法の選択肢があり、その大部分は根治させることができます。早期の前立腺がんには、がん特有の症状はなく、がんが進行すると、尿がでにくい、排尿時に痛みを伴う、尿や精液に血が混じるなどの症状がみられます。

診断方法

- ① PSA 検査・・・採血で測定できる前立腺がんの腫瘍マーカー
- ② エコー検査・・・超音波の端子をお腹にあて前立腺を観察する検査
- ③ MRI 検査・・・MRI で前立腺の画像撮影を行う検査

治療方法

病期（ステージ）などによって最適な治療は変わってきます。主な治療法は、監視療法、外科治療である手術、放射線治療、内分泌療法（ホルモン療法）化学療法があります。

前立腺肥大症

男性の排尿障害（頻尿・排尿困難）にかかわる主病変であり、治療により生活の質（QOL）の向上が期待されます。

トイレが近くなった、尿の勢いが弱くなった、夜中トイレに頻繁に起きるなどの症状には、前立腺肥大症や膀胱疾患などが隠れている可能性があります。「年齢のせい」と放置していると症状が悪化して日常生活に大きな支障を及ぼす可能性があります。

診断方法

- ① エコー検査
- ② 尿流量（ウロフローメトリー）・・・検査機器が内蔵された専用トイレに排尿することで、尿の勢い、量、時間などを自動的に測定します。

治療方法

基本的に薬物療法を行います。尿道を圧迫しているのが前立腺の平滑筋収縮にある場合は、平滑筋をゆるめる薬剤を、肥大した前立腺自体が尿道を圧迫している場合には、男性ホルモンの作用を抑えて前立腺を小さくする薬剤を用います。

取り扱う主な対象疾患

過活動膀胱

男女を問わず、頻尿・尿意切迫感・尿漏れ等にかかわる病態であり、治療により生活の質（QOL）の向上が期待されます。膀胱が敏感になり、急に起こる抑えられない尿意（尿意切迫感）や尿失禁（尿漏れ）などがあります。

診断方法

問診と尿検査

治療方法

膀胱により多くの尿を溜められるように薬の服用や、生活改善や排尿機能にかかわる訓練などで、正常な膀胱機能を取り戻すための治療を行います。

尿路結石症

（腎結石・尿管結石・膀胱結石）

尿路結石症とは、尿路（腎臓から尿道までの尿の通り道）に、結石（尿に含まれるカルシウム・シュウ酸・リン酸・尿酸などが結晶化したもの）ができる病気です。結石が存在する部位によって、腎結石（腎臓内にある結石）、尿管結石、膀胱結石などと呼ばれます。主な症状は、痛みと血尿です。結石が尿管につまって尿管を刺激すると、片側の背中に激痛（疝痛発作）が起こります。

診断方法

レントゲン検査、エコー検査、CT検査、尿・血液検査などを行います。

治療方法

小さな尿路結石（10mm以下）では、自然に排出可能性があり、飲水や内服薬を服薬しながら、排出するのを待ちます。



医療法人社団 竜山会
金沢古府記念病院

〒920-0362

石川県金沢市古府1丁目150番地

TEL 076-240-3555



月

火

水

木

金

土

脳神経外科	午前	藤井・羽場	藤井・羽場	羽場・白浜	藤井・羽場	藤井・羽場	藤井・羽場・見崎（金大）
	午後	藤井・羽場	藤井	藤井・白浜	羽場	藤井・羽場	
整形外科	午前	藤井	藤井	藤井	藤井	藤井	藤井
	午後	藤井	山本（金大）	藤井	藤井	藤井	
外科	午前	松村	松村	松村	松村	松村	松村
	午後	松村	松村	松村		松村	
泌尿器科	午前	越田	越田	越田	越田	越田	越田
	午後	越田		越田	越田	越田	
内分泌内科	午前						
	午後						
循環器内科	午前					藤林（金沢医大）	
	午後			石田（金沢医大）			
老年内科	午前	五十嵐（金沢医大）	五十嵐（金沢医大）				
	午後						
呼吸器内科	午前	岩淵（金大）					
	午後						
眼科	午前						
	午後						



特別外来

予約制をとっておりますので受診ご希望の方は受付にお申し出下さい。
 なお、特別外来の診療日は変更になる場合がございますのであらかじめご了承ください。

月

火

水

木

金

土

肝臓外来				元雄 （金沢医大名誉教授）		
糖尿病外来	午前のみ					
血液内科		中村 （元奈良県立大学教授）		中村 （元奈良県立大学教授）	中村 （元奈良県立大学教授）	
神経内科					碓井（金大） ※ 隔週 小野（金大教授） ※ 2か月に1回	
泌尿器科		溝上 （金大教授） ※ 月2回				
脳神経外科	午後のみ				中田 （金大教授） ※ 月1回	
形成外科						